

大学ポートレートについての所感

2022.10.28

河合塾 教育研究開発本部

主席研究員 近藤 治

プロフィール

近藤 治（こんどう おさむ）

学校法人河合塾 教育研究開発本部 主席研究員

1985年に河合塾入塾後、教育情報分析部門で大学入試動向分析を担当し進学情報誌「ガイドライン」「栄冠めざして」などの編集を通じて受験生への情報発信を行う。高校営業、営業統括部門を歴任後、教育イノベーション本部にて次世代の教育研究開発に携わる。2018年より中部本部長として塾生指導に携わった後、2021年4月より現職。マスコミへの情報発信とともに生徒、保護者、高校教員対象の講演も多数実施。

以下、大学ポートレートを使った所感を述べさせていただきます。

良いところ

- 特に大学中身情報は充実しており、進路研究を始めようとする**低学年**が使うことにより、大学に関する内容や用語を自然に理解できるようになるだろう。
- 掲載している**項目が統一されており**大学間を比較しやすい。やや難解な言葉もあるが、それを調べることにより進路研究にもつながると思われる。
- **検索機能は充実**しており使いやすい。「大学」と「学部（学士）」を分けて検索でき、学部で検索した際は学部の所在地（本部ではない）でヒットする。最初は戸惑ったが、地方の生徒には必要な情報と思えた。

今一つなところ

- （比較を目的にしないことを承知で）せっかく各大学ページの項目が充実しているにもかかわらず、**一覧で比較できる機能がない**点が残念。
- 大学の参加に依拠するため**掲出されない大学がある**。ちなみに「公立大」「愛知県」で検索するとゼロと表記。初心者受験生にはミスリードの可能性あり。
- 中身情報、過去情報は充実しているが**未来情報がポートレート上は少ない**。ただし過去情報も**数字の更新は遅い**（2022年10月5日現在、2021年5月の数字が掲載）。
- **入試情報での検索機能がない**。また、入試科目や入試日程の閲覧は大学HPへ誘導する作りになっており、手間がかかる。



Kei-Net 河合塾が提供する
大学入試情報サイト

Kei-Netのメルマガ
Success Mail 毎週金曜日配信
登録はメールアドレスのみでOK!!

Kei-Net
大学検索システム

アクセス数月平均 約160万件

大学検索

大学名から

大学名の一部を入力し、表示される大学名をクリックすると、
詳細情報を確認できるページに移動します。

大学名を入力

都道府県から探す

地図から探す

→ 推薦型・総合型選抜検索へ

△ 検索対象は国公立大のみ

各種条件から探す

ご利用ガイド

学部系統、取得可能資格、所在地、入試科目、入試日程など、様々な条件で大学を検索できます。

大学情報

まとめ

各大学の公式情報が規定のフォーマット上で展開され、特に在学中の中身情報や出口情報については最低限の一次情報は網羅されているので、高1生や高2生が「入試情報」に惑わされることなく進路研究として活用できるツールであると感じた。

一方で入試情報の未来情報がなく、各大学のHPで確認するしかない。また、入試情報での検索機能も実装されていないため、受験生にとってはやや使いにくく感じるかもしれない。複雑な入試内容を統一フォーマットで表現するのは難しいことは経験上承知しているが、この部分が機能強化できればアクセス数の増加にもつながる可能性を感じた。